

令和2年度宮城県文化芸術の力による心の復興支援助成金 交付決定事業一覧

| タイプ | 整理番号 | 申請団体名 | 事業名 | 事業概要 | 交付決定額 |
|---------------|------|------------|--------------------------------------|---|----------------|
| タイプ1 | 1 | 3.11を語りつぐ会 | 展示とメッセージコンサートで綴る3.11メモリアル企画「今、ここから…」 | 東日本大震災の被災下で懸命に生きた人々の言葉や姿を伝える事により、多くの人々に、「生きる力・つながる力・子どもの力」などを伝えていく。被災地の団体や個人の言葉や活動状況の展示、朗読やトークを音楽と共に届けるメッセージコンサート、シンポジウムの開催など、出演者と参加者との双方向的なアプローチで震災から未来に向けて歩むためのメッセージを伝える。 | 300,000 |
| タイプ1 計 | | | | | 300,000 |

| タイプ | 整理番号 | 申請団体名 | 事業名 | 事業概要 | 交付決定額 |
|------|------|--------------------------|--|---|-----------|
| タイプ2 | 1 | 七ヶ浜国際村事業協会 | NaNa5931オリジナルミュージカル公演 | 七ヶ浜町民で構成された、七ヶ浜国際村の劇場付ミュージカルグループ「NaNa5931」によるオリジナルミュージカルを制作・上演するもの。七ヶ浜の希望の象徴である子どもたちが中心となり、「明日への希望を届ける」ことを目的に、「いのち」と「七ヶ浜」をテーマとしたミュージカル公演を実施する。 | 2,000,000 |
| | 2 | 特定非営利活動法人亙理いちごっこ | 震災にもコロナにも負けない住民による音楽プロジェクト | 震災による津波被害の大きかった2町を中心に、前年度まで展開してきたヴァイオリン等の弦楽アカデミーを通じて地域住民らの交流を図る。今後、地域でのつながる音楽活動としていくことを目的とし、住民らが練習を重ね、成果発表の場としてコンサート(演奏交流会)を合わせて企画する。 | 2,000,000 |
| | 3 | 一般社団法人スタンドアップ亙理 | アーティストとの交流を通じた心のケア事業 | 復興支援アーティストと被災地域住民、特に中学生といった次世代のリーダーになる世代との音楽を通じた交流の場づくりを企画し、半年間のスパンでのアーティストのワークショップを実施する。成果発表の機会として、アーティストと地域住民とで、オリジナル曲の制作や、合同演奏動画の作成・発表(新型コロナウイルス感染症対策、緩和された場合は合同演奏会)を実施する。 | 1,490,000 |
| | 4 | 特定非営利活動法人音楽療法NPOムジカトゥッティ | 音楽療法による心の復興プロジェクト2020INみやぎ | 音楽療法の手法を用いた心の支援を目的とし、楽譜を用いない歌や楽器活動、歌、ダンスを統合した支援特別プログラムを県内の複数自治体で実施する。楽譜を用いない音楽活動により、誰でも参加でき、参加者が友に歌い、踊ることで、ストレスの緩和やコミュニケーションの促進が図られる。プログラムは、県内各地域で複数回にわたって実施する予定。 | 2,000,000 |
| | 5 | 公益財団法人宮城県文化振興財団 | みやぎ心の復興 朗読講座 | 引きこもりになりがちな被災住民が定期的な外へ出て交流し、声を出し体を動かすことで自己表現の場を持ってもらい、地域の輪に溶け込むことができる機会を設けるため、県内で活動しているアーティストを講師とする朗読講座を実施し、最終日には被災住民等を招いて発表会を行う。会場は、亙理町、松島町を想定。 | 1,476,000 |
| | 6 | 公益財団法人音楽の力による復興センター・東北 | 音楽と交流によるコミュニティ形成事業 | 石巻市、気仙沼市などの災害公営住宅やコミュニティセンター等を会場として、鑑賞だけでなく、被災住民と一緒に歌やボディーパーカッションで参加する「復興コンサート」「うたごえサロン」を開催する。身近な場所で演奏家と被災住民が音楽を一緒に聴き、ともに歌い、交流することで、コミュニティ形成や励まし、生きがいづくりに資することを目的とする。 | 2,000,000 |
| | 7 | 山元町こどもミュージカルプロジェクト | 子どもの笑顔元気プロジェクトin山元 | 被災地の子どもたちが自らの感情・心情・思考などの内面を表出する「表現活動」を通してコミュニケーションを重ね、まちを再生していく原動力となっていくことを目的とし、プロの役者とともに3日間で製作するオリジナルミュージカル公演を行う。ストーリーに沿って、子ども達が自らの思いを台詞や踊りに込めて表現し、子ども達から大人への応援メッセージを届ける。 | 2,000,000 |
| | 8 | 一般財団法人オーバーザラインボウ基金 | 廃校・閉校校歌を通し復興の心を歌い継ぐワンソングプロジェクト | 震災後、宮城県では沿岸部を中心に100校以上の小中学校が統廃合されている。廃校の校歌を蘇らせることで、世代を超えた地域のアイデンティティを確認し、復興の心を歌い継ぐことを目指す。具体的には、被災地の廃校を卒業した関係者を対象に沿岸地域で校歌合唱ワークショップを開催し、被災地域の記憶、現状、未来を共有する音源を制作し、地域内外へも波及を図る。 | 2,000,000 |
| | 9 | 気仙沼市文化協会 | 第4回気仙沼こども芸術祭 | 気仙沼市文化協会の子ども部門を中心とした、踊り、邦楽、演劇などを中心とした舞台発表部門と、書道の展示、茶道、華道、演劇、合唱、絵画などの部門のワークショップで構成される「気仙沼こども芸術祭」を開催する。ふるさとに根付いた文化芸術を体験して育つ子どもたちが、地域の人々を癒やし、心の支えとなることを目指す。 | 2,000,000 |
| | 10 | 有限会社純クリエイション | SCSミュージカル研究所七ヶ浜公演こころの復興ミュージカル『忘れない忘れない』～東日本大震災から10年～ | 震災から10年にあたる2021年3月に、七ヶ浜町を会場として、出演者・鑑賞者を募り、オリジナルミュージカルを制作・公演する。前年度まで同様の趣旨の公演を実施しており、今年度も継続することで舞台芸術を通じ本作品の鑑賞者と出演者、関係者に対し、震災の記憶をもとにした復興、発展への気運を高めることに繋げていく。 | 1,739,000 |

| タイプ | 整理番号 | 申請団体名 | 事業名 | 事業概要 | 交付決定額 |
|---------------|------|----------------------------|-----------------------------|---|-------------------|
| タイプ2 | 11 | レクイエム・プロジェクト実行委員会 | レクイエム・プロジェクト仙台2020 | 公募により参加した被災者らで構成する合唱団が、練習過程で交流し、互いに心の傷を癒やしていき、コンサートで震災犠牲者の追悼と、未来への希望を来場者と共に共有する。合わせて、県内各地の災害公営住宅でのミニコンサートも実施し、理解と交流を深めていく。 | 2,000,000 |
| | 12 | 株式会社河北新報社 | みやぎ復興応援団プロジェクト | 復興に向けて努力する宮城県民の皆様へエールを送るために、県内を拠点に活動する社会人応援団「青空応援団」と、被災地域を中心に募集した県内の小中学生30～40人による「みやぎ復興応援団」を結成。練習会を重ねて「東日本大震災メモリアルイベント」で披露する。 | 2,000,000 |
| | 13 | みんなのしるし合同会社 | 防災と復興を考えるサバイバルミュージカル「シン」 | 東日本大震災と慶長の津波という歴史的な災害を教訓に制作されたミュージカルの観劇と、防災活動や郷土芸能である「鹿躍」に関するワークショップを通じ、自然災害のコミュニティへの影響を親子で学び合う機会を提供する。 | 2,000,000 |
| | 14 | ARCT (アルクト) | 芸術家による地域プログラム創造プロジェクト | 塩釜市内の児童館等の児童らと県内を中心に活動するアーティストが協働して、地域に根ざした題材にアウトリーチ作品(演劇やダンス)のクリエイションを行い、地域の子どもたちへ上演を行う。ワークショップとともに、作品出演を希望する児童らによる稽古を複数回実施。成果発表として児童館単位での公演を行う。 | 2,000,000 |
| | 15 | 女川町のど自慢大会実行委員会 | ～響け！ハッピーボイス！～女川町のど自慢大会！ | 女川町の新しい行政区の住民同士が、歌うことの楽しさと仲間の応援を通して、交流を深める機会を創出することを目的として、各行政区のコミュニティセンターで歌唱ワークショップと、のど自慢大会予選会を開催する。予選会後には、全町での大会を開催し、代表者の歌唱だけでなく、応援合戦も含め、地域コミュニティの再生・活性化につなげる。 | 2,000,000 |
| | 16 | アイリンブルプロジェクト実行委員会 | 10veras 被災地から世界中へ。旅するあいりちゃん | 震災で亡くなった児童の最期の場所に咲いた花を活用し、花の植栽ワークショップの開催や、花を染料としたオリジナルのポストカードを制作するワークショップ等を実施する。また、これまでの活動の足跡をまとめた冊子を作成し、防災意識の啓もうを図るため、児童の母親による語り部活動を合わせて展開する。 | 2,000,000 |
| | 17 | チルドレンズ・アート・ミュージアムしおがま実行委員会 | チルドレンズ・アート・ミュージアムしおがま | 塩釜を拠点として、多賀城、利府、松島などの被災地で、震災後における地域社会のあり方、社会的包摂の考えをアートの視点で取り組むことを目指す。地域に根づく芸術文化活動について地域住民と学び、実践の場として、「チルドレンズ・アート・ミュージアムしおがま」を開催する。一部はオンラインを活用して非接触型の手法をとりつつ、楽しみながら地域文化に触れることで、故郷への愛着や誇りを育む。 | 2,000,000 |
| | 18 | 「ながしずの漢(おとこ)たち」実行委員会 | ながしずの漢(おとこ)たち | 震災から10年が経過する南三陸町戸倉地区長清水地域の住民らと協働して彫刻作品を制作し、インスタレーションとして視覚化し、地域への愛着の早期や住民同士の交流、地域外のスタッフとの新たな交流を図る。また、宮城大学での展示・ワークショップを通じて県内外へもその姿を発信する。 | 2,000,000 |
| | 19 | ENVISI | 南三陸みんなのきりこプロジェクト2020 | 震災後、南三陸町全町の公営住宅に浸透している神棚飾りの伝統的な「きりこ」のワークショップを継続し、家々に連続と流れる歴史やエピソードをテーマとし、互いの理解や尊重するきっかけとする。①ワークショップはオンラインでの展開も想定し、制作したきりこは市内の各地に展示する。②きりこ制作に聞き取りしたエピソードを朗読台本としてまとめ、朗読コンサートを町内で開催する。 | 1,890,000 |
| | 20 | 公益社団法人落語芸術協会 | 落語の力で地域の輪～情けは人の為ならず | 名取市関上地区の町内会と、公益社団法人落語芸術協会とが共同し、落語の力で地域活性をする取組。落語の持っている情や義理人情をテーマに今後の地域づくり、人と人との繋がりを深める。町内会集会所でのお茶っ落語会と、名取市文化会館でのお好み演芸会で、被災地の住民らが楽しめる演芸会を開催する。コミュニティFMで当日の様子を収録、後日放送し、来場できない住民にも楽しんでもらえる内容とする。 | 2,000,000 |
| | 21 | 満谷町こどもミュージカルプロジェクト | 子どもの笑顔元気ミュージカルin満谷町 | 満谷町の子どもたちがプロの役者と共に4日間で製作するオリジナルミュージカル公演。子ども達が自らの思いを台詞や踊りに込めて表現するのはもちろん、本編の最後には、震災復興への思いやまちづくりへの思い、応援メッセージなども送る。 | 2,000,000 |
| タイプ2 計 | | | | | 40,595,000 |

| タイプ | 整理番号 | 申請団体名 | 事業名 | 事業概要 | 交付決定額 |
|---------------|------|-------------------------|---------------------------------|---|----------------|
| タイプ3 | 1 | 多賀城市文化センター指定管理者 JM共同事業体 | 文化センター×山響アウトリープロジェクトin多賀城 | 災害公営住宅の住民同士の親和や、公営住宅の住民と近隣の住民との交流を図るため、災害公営住宅集会所及び保育所を開放し、ハーブティーを楽しみながら参加できる、プロ交響楽団による弦楽コンサートを企画する。 | 200,000 |
| | 2 | 仙台シアターラボ | 名取朗読基礎講座 | 多世代のつながりと朗読に興味を持つ参加者を募集し、合計6回、俳優や演出家、ダンサーを講師に迎え、シアター劇団のメンバーと一緒に朗読WSを実施する。コミュニケーション能力アップや、発声や運動を控えていたため落ちた能力を発声、所作などの演劇の基礎訓練と、自分らしい声探しを行いながら、戯曲の朗読劇を創作する。3月には発表会を実施予定。 | 200,000 |
| | 3 | 魅知国大衆演芸推進実行委員会 | なまってるってコミュニケーション！六華亭遊花 心の復興落語会！ | 東日本大震災で甚大な被害を受けた亘理町に完成した役場新庁舎で、宮城県在住の東北弁落語家六華亭遊花の落語会を開催する。東北弁での落語に地域住民が集まり、一緒に笑うことでコミュニケーションを深め、復興・再生の一助になることを目指す。 | 200,000 |
| | 4 | 演劇企画集団LondonPANDA | いのまき・わたのは～演劇でつながる！ | 石巻市渡波地区で、高齢者などの地域サロンを運営するNPO法人の協力のもと、同市内で演劇ワークショップを開催する。デイサービス利用者と地域の子どもたちとの交流事業を、演劇活動を通して実施するが、新型コロナウイルス予防を考えて、オンラインを活用して両施設をつなぎ、一緒に活動する。 | 200,000 |
| タイプ3 計 | | | | | 800,000 |

| タイプ | 整理番号 | 申請団体名 | 事業名 | 事業概要 | 交付決定額 |
|------|------|-------|-----------------------------|--|---------|
| タイプ4 | 1 | 千葉 淳子 | 音楽サロンで心に栄養を | 気仙沼市、南三陸町の災害公営住宅や地域集会所で「ドラムサークル」や「大人のリトミック」を開催。音楽を使って、コミュニティでの人との繋がりがりや居場所としてのサロンに楽しみを持ち、参加できる場を提供する。 | 150,000 |
| | 2 | 高橋 美和 | 交流サロン「ほっとコンサート」 | 名取市関上の公民館、若林区六郷の復興住宅を会場に、サロンコンサートを開催。歌と電子ピアノと歌を中心とした演奏会を行う。童謡、唱歌、幅広い年代に知られた曲等を参加者と一緒に歌い、交流の場と、コミュニティづくりのきっかけとする。 | 150,000 |
| | 3 | 高橋 美和 | 演奏会「明日への祈り Vol.9」 | 震災により傷ついた人たちの心を癒し、明日への活力となるような演奏を届けるため、演奏会「明日への祈り」を開催する。震災をテーマに、震災がきっかけで作られた歌を演奏し、「震災を忘れない」「震災を語りつぐ」ことに重点を置く。あすと長町の公営住宅に近いこともあり、多く広報し、心安らぐ時間を提供する。 | 150,000 |
| | 4 | 畑中 鞠子 | 器楽・声楽の演奏と、参加者との歌唱による寄り添いの企画 | 気仙沼市、多賀城市等の復興地域で、ピアノ・ヴァイオリン・声楽・ミュージックベルの演奏を行う。演奏を聴くだけでなく、唱歌やポピュラー曲の斉唱、合唱への参加をその場で呼びかけ、演奏者と被災者が共に過ごし、追悼の気持ちを持ちながら、心を通わせることを目指す。 | 150,000 |
| | 5 | 中田 千彦 | 南三陸の聲(こえ) | 震災から10年が経過する南三陸町戸倉地区長清水地域で復旧、復興に尽力した人々の生の声を、個人へのインタビューを通じて収録し、未来につながるフレーズを抽出することで、多くの人が体験できるサウンドスケープ作品を制作する。 | 150,000 |
| | 6 | 伊藤 政仁 | 笑いで深める地域の絆！ニードル爆笑ライブ！ | 県内出身のお笑いコンビ・ニードルが、石巻市内のコミュニティセンターを会場に、地元のアマ漫画家とともに、被災した市民に笑いを届けることで心の復興と地域住民の絆を深めることを目的としたお笑いライブを開催する。 | 150,000 |
| | 7 | 大友 和弘 | 大友憧山「心の復興尺八演奏会」 | 亘理町観光大使を務める尺八奏者が、亘理町役場新庁舎で、町民を対象とした尺八演奏会を開催する。復興・再生を喜び合うことが目的とした企画として、尺八の古典、ジャズやポップス、歌謡曲、映画音楽やラテン音楽、アニソンまで、様々なジャンルの曲を演奏し、町民と楽しいひと時を過ごし、地域住民の絆を深める。 | 150,000 |
| | 8 | 三浦 公規 | 和太鼓&津軽三味線による、心の復興演奏会 | 日本人に親しみ深い和太鼓と津軽三味線の奏でる演奏を通して、被災した地域住民の心を癒すとともに、鎮魂の想いを届ける。グループとして、震災後に公演を実施した岩沼市や亘理町の商店街やイベントスペースでの演奏を企画する。 | 150,000 |
| | 9 | 高橋 宗義 | 被災地をつなぐコミュニティラジオ～震災を語り継ぐ～ | 過去、被災地の方々の営みや、その中で生まれる課題を取材し、震災後の新たな生き方を模索している姿を落語を媒介として作品化し、コミュニティラジオ放送というかたちで発信する。被災地の方々の表出するとともに、ラジオを通して震災の風化を防止する。 | 150,000 |

| タイプ | 整理番号 | 申請団体名 | 事業名 | 事業概要 | 交付決定額 |
|-----------------------|------|-------|------------------------------|---|-------------------|
| タイプ4 | 10 | 山本江里子 | なまって笑って六華亭遊花の落語会 | 震災、新型コロナウイルス感染症の影響で家に閉じこもりがちになっている被災者・住民の方々に、ソーシャルディスタンスを保ちながら安全で安心して笑っていただける時間を提供することを目的として、落語会を開催し、笑いを生きる活力・復興への活力にさせていただくことを目指す。七ヶ浜町・名取市での開催を予定している。 | 150,000 |
| | 11 | 菊池 澄枝 | 祈りのコンサート | 東日本大震災より10年を迎えるにあたり、気仙沼市民を対象として、心の癒しや参加者同士の交流を深め、明日への希望を育むため、「祈りのコンサート」と題したコンサートを市内の災害公営住宅2ヶ所で開催する。 | 150,000 |
| | 12 | 齋 絢子 | 音楽とともに目の前で作り上げる花生けライブパフォーマンス | 石巻市の旧観慶丸商店を会場に音楽と花生けのライブパフォーマンスを行う。絢爛な花の世界を味わうことで、災害公営住宅入居者や地域住民の方々に癒やしや活力を養ってもらうことを目的とする。 | 150,000 |
| タイプ4 計 | | | | | 1,800,000 |
| 交付決定額合計 (38事業) | | | | | 43,495,000 |

※ 交付決定事業のうち、新型コロナウイルス感染症の影響により廃止となった7事業(交付決定額 計3,671,000)を除く。